



# ピアノ開きコンサート 名フィル+指揮三ツ橋敬子と ピアノ岩崎洵奈によるクラシックコンサート



〈40th Anniversary! 関市と「40」に関連した名曲たち〉  
グリーグ:組曲『ホルベアの時代から』作品40より第1曲「前奏曲」  
ドビュッシー[ピュッセル編]:小組曲より「小舟にて」、「パレエ」  
ヨーゼフ・シュトラウス:鍛冶屋のポルカ 作品269  
J.シュトラウスⅡ世:ポルカ『観光列車』作品281  
スッペ:喜歌劇『軽騎兵』序曲  
モーツアルト:交響曲第40番ト短調K.550より第1楽章  
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番ハ短調 作品18

日時/ **2018年7月25日(水)**  
開場 午後6時15分 開演 午後6時45分  
関市文化会館大ホール

チケット:全指定席(税込)  
S席 4,000円 A席 3,000円  
高校生以下 1,000円(S席A席どちらも)  
前売開始 5月31日(木)

(注意事項)

※未就学児入場不可 ※一般発売当日のチケット販売は、1人4枚まで。  
※前売り完売の場合は、当日券の販売はいたしません。  
※駐車場に限りがありますので、お乗り合わせの上ご来場ください。

主催: 関市 お問合せ: 関市文化会館 0575-24-2525

関市文化会館40周年記念を祝うプログラムが届けられます。作品名に「40」の付く名曲や世界有数の「刀物」の街にちなみ「鍛冶職人」を称えたポルカ、1978年9月に関市文化会館に初登場した名フィル、その時のコンサート1曲目喜歌劇『軽騎兵』序曲など。

## 三ツ橋 敬子



Keiko Mitsuhashi

小澤征爾、小林研一郎、G・ジェルメッティ、E・アツエル、H=M・シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。東京藝術大学を卒業、キジアナ音楽院より特別奨学金を得て学び、最優秀学生に贈られる名誉ディプロマを授与。2005年よりウィーン国立音楽大学に留学し、翌年トスカーナ管弦楽団とのツアーオーを指揮してヨーロッパデビュー、2007年ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団にてオペラデビューを果たした。2008年第10回アントニオ・ペドロッティ国際指揮者コンクールにて優勝。併せて聴衆賞、ペドロッティ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。2009年より小澤征爾音楽塾及びサイトウ・キネン・フェスティバル松本にて小澤征爾氏のアシスタントを務め、2009年の中国公演、2010年のカーネギーホール公演にも参加。2011年小澤征爾音楽塾中国公演では小澤征爾氏の代役で指揮、ピーター・ゼルキン氏と共に演じた。2010年第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。併せて聴衆賞も獲得。

2016年から、神奈川県立音楽堂にて「三ツ橋敬子の新★夏休みオーケストラ」がスタート。子供たちに多彩な音楽体験を届ける企画内容が好評を得ており、本年8月には横須賀芸術劇場にて第3回を迎える。

2009年 Newsweek Japan 誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。



© Shunpei Ohsumi

## 岩崎 淳奈



Junna Iwasaki



© Kei Uesugi

東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。ウィーン国立音楽大学ピアノ科にてヤン・イラチェック氏に、室内楽、伴奏法をマイハルト・プリンツ氏に師事。

2008年第4回ウィーン国立音楽大学ヨーゼフ・ディヒラー・コンクール第2位、シュリットピアノアカデミー国際コンクール（ドイツ）第3位、ライプツィヒ・シューマンハウス賞、ヘッセンムジークアカデミー賞受賞、ロータリークラブ奨学金授与。2010年第16回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）においてディプロマ賞受賞、審査終了後、審査員のマルタ・アルゲリッチ氏より賞賛を受ける。

平成21年度文化庁新進芸術家海外研修生。2012年度CHANEL Pygmalion Days アーティスト。2013年よりベーゼンドルフ・ジャパンにてインペリアルピアノレッスン講師。（一財）地域創造・平成28～29年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。

ソリストとして、国内ではセントラル愛知響（三ツ橋敬子指揮）、名古屋フィル（三ツ橋敬子指揮）、神奈川フィル（現田茂夫・西本智実指揮）、東京シティ・フィル（岩村力・指揮）と共に、各地のコンサートではショパンを中心に、バッハからガーシュインまで幅広く演奏し、気鋭のピアニストとして注目を集め。海外ではオーストリア、スペイン、ポーランド、ベルギー、ドイツなど欧州各国でリサイタルに出演。近年は、ドバイ、エジプト、レバノン等の中東諸国でもツアーを行う。2013年NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2015年「J First」でCDデビュー（日本アコースティックレコード）。

室内楽奏者として、ヴァイオリン／ヴィオラ奏者のセルゲイ・マーロフ氏の日本ツアーでピアニストを務めており、2014年の東京文化会館公演は「音楽の友」誌上にて絶賛された。NHK交響楽団の大宮臨太郎氏とベートーベン生誕150周年プロジェクトを実施。

これまでに藤井博子、笠間春子、青柳晋、田部京子、フェルナンド・ブチョール、海老彰子、アキレス・デレニ・ヴィーニエの各氏に師事。  
公式HP: [www.junnaiwasaki.com](http://www.junnaiwasaki.com) 公式ブログ: <http://s.ameblo.jp/junnaiwasaki/>

## 名古屋フィルハーモニー交響楽団



Nagoya Philharmonic Orchestra



愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。「名（めい）フィル」の愛称で地元住民からも親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

現在の指揮者陣には、音楽監督の小泉和裕をはじめ、小林研一郎（桂冠指揮者）、モーシェ・アツモン（名誉指揮者）、ティエリー・フィッシャー（名誉客演指揮者）、円光寺雅彦（正指揮者）、川瀬賢太郎（指揮者）が名を連ねている。また、2017年より第2代コンポーザー・イン・レジデンスを酒井健治が務めている。

楽団結成は1966年7月。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。意欲的な内容に定評のある「定期演奏会」をはじめ、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」や障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を実施。創立から50年を越え、さらなる飛躍を期している。

### ◆ アクセス ◆

- お車でお越しの方  
東海北陸自動車道  
「関IC」より 約10分
- 電車でお越しの方  
長良川鉄道  
関駅下車 徒歩1分
- バスでお越しの方  
岐阜バス・関シティバス  
関シティターミナル下車 徒歩1分

関市文化会館

☎0575-24-2525

西部支所

☎0575-28-2124

洞戸事務所

☎0581-58-2111

板取事務所

☎0581-57-2111

武芸川事務所

☎0575-46-2311

武儀生涯学習センター

☎0575-49-3715

上之保事務所

☎0575-47-2001

青木新聞店

☎0575-22-1423

五二堂

☎0575-22-0242

サンサンシティマーゴ

☎0575-21-0204

長良川鉄道 関駅

☎0575-22-2253

名音堂

☎058-232-1744

美濃市文化会館

☎0575-35-0522

美濃加茂市文化会館

☎0574-25-1108

郡上市総合文化センター

☎0575-67-1555

タウンホールとみか

☎0574-54-2112

日本まん真ん中センター

☎0575-79-3700

チケットぴあ (Pコード: 116-347)

### ◆ 入場券前売場所 ◆

主催：関市

お問合せ：関市文化会館 0575-24-2525